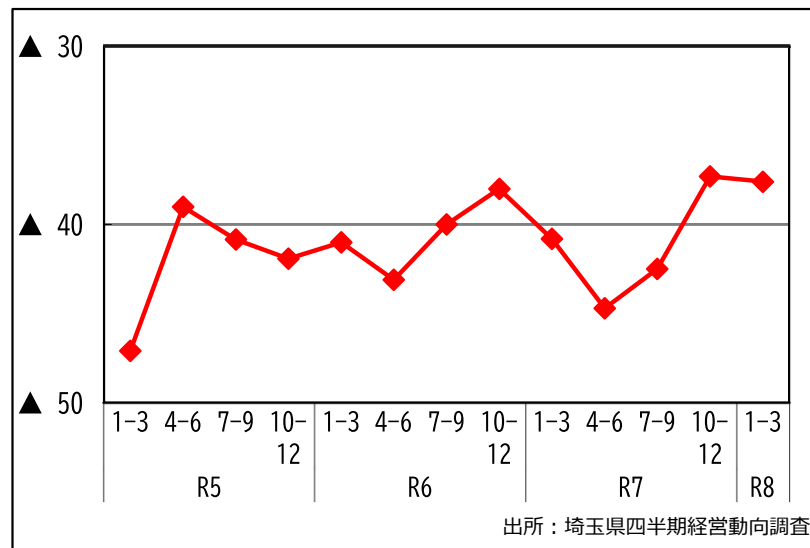


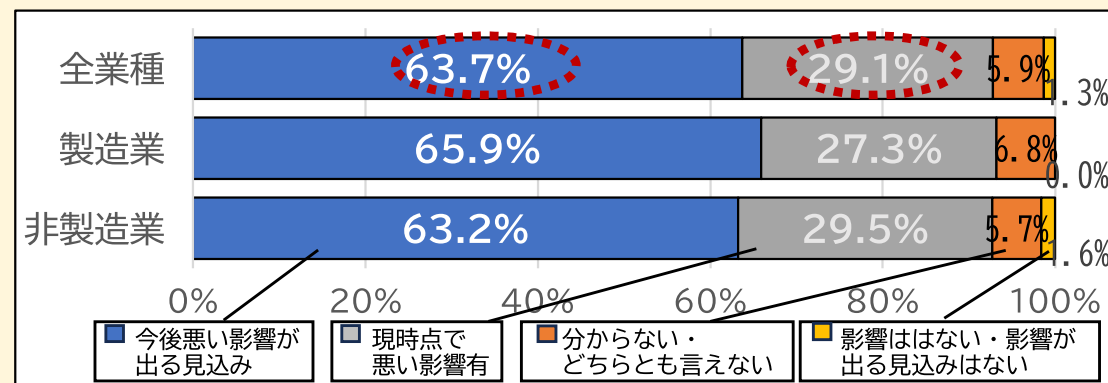
埼玉県経済の現況

これまでの県内中小企業の景況感（R5～7）



エネルギー価格高騰等が自社の経営に与える影響

9割以上が悪い影響がある又は悪い影響が出る見込みと回答



【単一選択】回答数：製造業44社、非製造業193社、計237社

出所：イラン情勢緊迫化によるエネルギー価格高騰等に関する県内企業向け緊急WEB調査（R8年3月）

埼玉県内87か所の特別相談窓口に寄せられた相談

- 業務用の真空包材の価格が高騰しているため、代替方法を検討している。（製造業）
- 内装施工用のテープの入手が困難になっており、購入できた場合でも通常時の3倍の価格となっていることから、利益を圧迫している。（建設業）
- 一部の建材が入手困難となっており、工事に遅延が発生している。その影響により資金繰りが厳しくなっている。（建設業）
- 原材料の調達が困難となっており、生産・供給の先行きは不透明である。また、上流メーカーからは原材料価格の値上げが示唆されているものの、最終製品への価格転嫁が可能かどうかは不確実である。（製造業）
- 自動車関連の受注で使用する発泡材の価格が40%値上がりしており、利益を圧迫している。（製造業）

強い経済の構築に向けた埼玉県戦略会議

概要

- 令和2年5月に全国に先駆けて「強い経済の構築に向けた埼玉県戦略会議」を設置
- 産・官・学・金・労が連携し、戦略的取組をオール埼玉で社会実装
- 「価格転嫁の円滑化」や「人手不足対策」に加え、「イラン情勢への対応」など新たな課題にも対応

構成13団体

埼玉県	埼玉県経営者協会
関東財務局	埼玉経済同友会
関東経済産業局	埼玉中小企業家同友会
埼玉労働局	連合埼玉
埼玉県商工会議所連合会	埼玉大学
埼玉県商工会連合会	埼玉県銀行協会
埼玉県中小企業団体中央会	



産官金労12者による価格転嫁の円滑化に関する協定（R5.3.30更新時）

価格転嫁の円滑化に向けた取組

■ 19金融機関、約5,500名の価格転嫁サポーターと連携した支援情報の発信強化

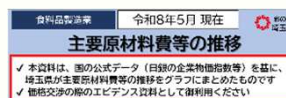
⇒ サポーターの好事例を共有できる仕組みの構築



価格転嫁サポーターロゴ

■ 価格交渉に役立つ各種支援ツールの機能拡充

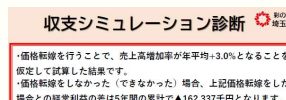
⇒ 「価格交渉支援ツール」の労務費データの拡充や、「収支計画シミュレーター」の入力負担軽減により、更に利便性を向上



価格交渉支援ツール

■ 専門家による伴走支援の拡充

⇒ 1社当たりの支援回数を拡充し、各種支援ツールを活用した、よりきめ細かい支援を実現



収支計画シミュレーター

■ 適正取引情報共有ネットワークの立ち上げ

⇒ 身近な相談支援機関で、適正な取引に向けた相談対応

人手不足の改善に向けた取組

3つの切り口（①人材の確保②生産性の向上③労働の質の向上）と
2つの重点分野（①物流②建設）で取組を推進

全産業



- ◆ シニア人材の活用
- ◆ 外国人材の活用
- ◆ 女性人材の活用
- ◆ 若者人材の活用
- ◆ 生産性向上（DX・省力化）

物流業



- ◆ 再配達率削減に向けた取組
- ◆ 物流効率化の取組（モーダルシフト、物流DX等）
- ◆ 商慣行の見直しの取組（取引適正化、荷待ち時間削減等）
- ◆ 人材確保・定着に向けた取組

建設業



- ◆ 人材確保・定着に向けた取組（建設業の魅力発信、処遇改善等）
- ◆ 生産性向上の取組（建設DX、省力化等）
- ◆ 商慣行の見直しの取組

中東情勢の影響を受ける中小企業、農林水産業者等 に対する価格高騰・供給不足への緊急支援

石油等由来製品の急激な価格高騰や供給不足に対し、**県独自の補助制度を創設**し、中小企業、農林水産業者等を支援 ▶ **先行き不透明な中東情勢に対するセーフティネット**

中小企業等に対する価格高騰・ 供給不足への緊急支援

中東情勢に伴う石油等由来製品の急激な価格高騰や供給不足により
利益率*が減少している中小企業等への支援

* 最近1か月の利益率が
前年同月比5%以上減少

● 仕入れ価格上昇対応への支援

	石油等由来製品の 仕入れ額上昇分への補助	石油等由来製品の 代替品価格差への補助
対 象	価格上昇率が50%以上*の 品目	代替前の製品と代替品の 価格差が50%以上*の品目
補助率	1/2	
支援額	15万円～100万円	

● 代替品対応設備投資への支援

* R8.2月時点との比較

石油等由来製品を代替品に切り替えるために必要となる
設備投資経費の一部を補助

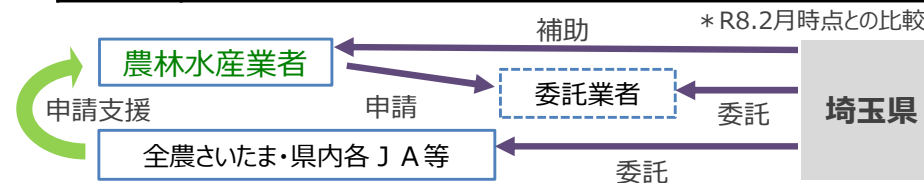
▶ 補助率：**3/4** 補助対象事業費：上限**1,500**万円

農林水産業者に対する価格高騰・ 供給不足への緊急支援

中東情勢に伴う石油等由来製品の急激な価格高騰や供給不足により
影響を受ける農林水産業者への支援

● 仕入れ価格上昇対応への支援

	石油等由来製品の 仕入れ額上昇分への補助	石油等由来製品の 代替品価格差への補助
対 象	価格上昇率が50%以上*の 品目	代替前の製品と代替品の 価格差が50%以上*の品目
補助率	1/2	
支援額	10万円～50万円	



埼玉県のすがた ～人口・産業・交通 ポテンシャルが高い～

総人口 **729万人**(全国**5**位)

出典 令和7(2025)年総務省「国勢調査」速報

- 1 東京都 1,425万人
- 2 神奈川県 919万人
- 3 大阪府 876万人
- 4 愛知県 745万人
- 5 埼玉県 729万人**

県民平均年齢 **46.8歳**(全国**7**位)

出典 令和2(2020)年総務省「国勢調査」

県内企業数

16万356企業(全国**5**位)

出典 令和3(2021)年埼玉県「経済センサス」

県内総生産(名目) **24.7兆円**(全国**5**位)

出典 令和4(2022)年度内閣府「県民経済計算」

- 1 東京都 120.2兆円
- 2 大阪府 43.1兆円
- 3 愛知県 43.1兆円
- 4 神奈川県 35.2兆円
- 5 埼玉県 24.7兆円**



高い交通利便性

- ・東北、上越、更に北海道など6つの新幹線で東日本の主要都市に直結
- ・東日本の大動脈「東北」・「関越」・「常磐」自動車道が南北に縦断
- ・首都圏の高速道路を結ぶ「外環道」・「圏央道」が東西に横断

企業誘致の取組実績

平成17(2005)年1月～令和8(2026)年3月

[地域別立地内訳]

立地件数 **1,453件**

投資総額 **約2兆5,303億円**

新規雇用 **43,432人**

税収確保 **約2,411億円**

(※「投資総額」及び「新規雇用」は立地企業の計画ベース)



R5 YKK AP
埼玉工場(拡張)

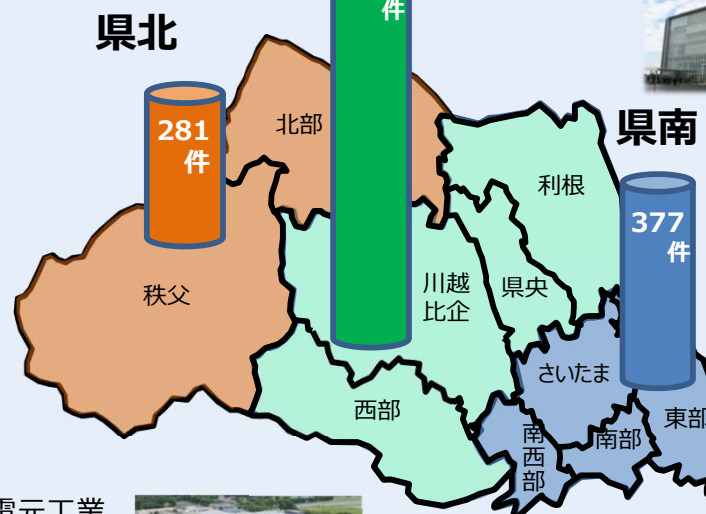


H25 ホンダ
寄居完成車
工場

H24 グリコ
北本工場



R1 パルタック
RDC埼玉



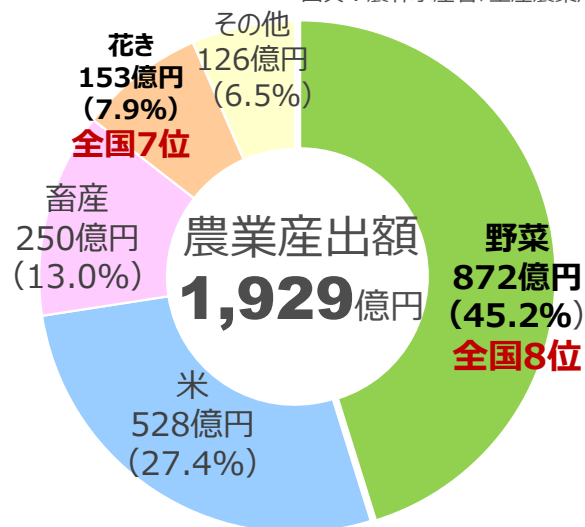
R3 新電元工業
朝霞事業所



意外に農業県埼玉

埼玉県の農業産出額（令和6(2024)年）

出典：農林水産省「生産農業所得統計」



野菜**872**億円(全国**8**位)

品目	産出額	全国順位
ねぎ	180億円	1位
さといも	51億円	1位
ほうれんそう	75億円	2位
かぶ	12億円	2位
ブロッコリー	53億円	3位

花き**153**億円(全国**7**位)

品目	産出額	全国順位
パンジー	5億円	1位
ゆり(切り花)	21億円	3位
洋ラン類(鉢)	27億円	5位

小麦**13**億円(全国**5**位)

清酒の出荷量 全国**4**位

出典：日本酒造組合中央会
令和7年産調査結果

「日本三大銘茶」の狭山茶

「色は静岡、香りは宇治よ、味は狭山でとどめさす」



埼玉県産農産物の躍進

- 埼玉県育成品種のいちご 全国選手権 6 連覇
- 埼玉県の梨 全国選手権 3 年連続最多受賞

一般社団法人日本野菜ソムリエ協会主催



- 高品質な県育成品種いちごの生産・持続的なブランドの確立に向けた取組

- ・ あまりん基準糖度確認証の交付、「食味向上運動」により品質向上を図る。
- ・ AIを活用した汎用化技術の確立及び栽培をサポートするシステム開発に着手。

「活樹」の継続的な推進と拡大

「活樹」活動の推進

森林の循環利用の理解を図る
活樹イベント



記念植樹地整備

健全な森林を育て未来へ
引き継ぐ植樹地の整備



「伐って・使って、植えて、育てる」森林の循環利用が県民に理解され、
健全な森林を育て未来へと引き継ぐ

サーキュラーエコノミーの推進

リニアエコノミー

これまでの大量消費・
大量廃棄型



転換を推進

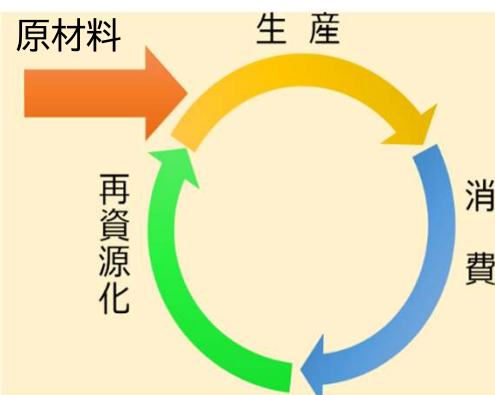
資源制約・リスク

環境制約・リスク

成長機会

サーキュラーエコノミー

資源の効率的・循環的な
利用を図る



1 サークュラーエコノミー 推進センター埼玉

相談 1,378件 マッチング 220件

※設置からR8.5.31までの実績

<マッチング支援による製品化例>

廃棄される酒粕を活用して焼酎をつくる酒造会社と、
ジンを生産するベンチャー企業をマッチング
→酒粕焼酎を原酒とする蒸留酒(ジン)を新たに製造



酒粕



クラフトジン

2 リーディングモデルの構築

スタートアップ企業等によるビジネスプラン

コンテスト

シーサップ

「CSUP」を開催

(R6～)

・R8年度

第3回開催決定



サーキュラーエコノミーに取り組む
企業向け補助制度の実施

合計21件採択(R7年度)

<補助採択例>

ビール醸造排水の発電利用及び
肥料製造

3 リチウムイオン電池の 再資源化

■ 広域回収・再資源化モデルの構築

R5年度(2市と連携)・6年度(5市と連携)
分別回収と再資源化の実証試験

R7年度(6市と連携) マニュアル作成
効果的広報の検討

R8年度 全県展開へ
市町村向けにマニュアル説明会・
意見交換会実施

ねんりんピック彩の国さいたま2026



コバトン&さいたまっち

第38回全国健康福祉祭埼玉大会

ねんりんピック 彩の国さいたま2026

咲き誇れ! 長寿と笑顔 彩の国

令和8年11月7日(土)~10日(火)

【ねんりんピックとは】

60歳以上の方を中心とするスポーツ、文化、健康と福祉の総合的な祭典。
スポーツ・文化の交流大会が行われるほか、誰もが参加できる様々なイベントも開催。
埼玉県では**初開催**

交流大会

県内**24市町**で計30種目の交流大会を開催

全国から約**1万人**の選手・監督等が来県

①上尾市 弓道	②朝霞市 空手道	③小鹿野町 サイクリング	④桶川市 インディアカ	⑤春日部市 卓球	⑥加須市 グラウンドゴルフ	⑦川口市 水泳/健康マージャン
⑧川越市 ダンススポーツ	⑨行田市 剣道	⑩久喜市 レクリエーションダンス	⑪熊谷市 ソフトテニス/ラグビーフットボール	⑫鴻巣市 ソフトボール	⑬越谷市 太極拳 / 軟式野球	
⑭さいたま市 テニス / サッカー / なぎなた / 軟式野球 / 俳句						
⑮幸手市 囲碁	⑯草加市 ボウリング	⑰秩父市 ベタンク				
⑱所沢市 スポーツウェルネス駅	⑲戸田市 マラソン	⑳新座市 マレットゴルフ	㉑深谷市 ゲートボール	㉒本庄市 ゴルフ	㉓三郷市 スポーツチャンバラ	㉔蕨市 将棋

大会特設ホームページで情報発信中

<https://www.pref.saitama.lg.jp/nenrin/index.html>

関連イベント

あらゆる世代が楽しむことができるイベントを
県内各地で開催

【熊谷スポーツ文化公園】
11/7(土)

- 総合開会式
- ふれあい広場

【ソニックシティ・鐘塚公園】
11/7(土)~11/9(月)

- ねんりん彩りフェスタ
- ふれあい広場
- ニュースポーツ体験
- 健康フェア
- 展示・相談コーナー
- 地域文化伝承館 ほか

ふれあい広場

埼玉県のご当地グルメや
特産品の販売等により、
全国からの参加者へ
本県の魅力を発信。



※写真はねんりんピック岐阜2025の様子

「世界に誇るおもてなし」をもって、全国からの参加者をお迎えしてまいります

埼玉県5か年計画 ～日本一暮らしやすい埼玉へ～



時代の潮流

(本県が置かれている社会経済情勢や時代の流れ)

目指す3つの将来像 ～2040年を見据えて～

将来像① 安心・安全の追究
Resilience(レジリエンス)

将来像② 誰もが輝く社会
Empowerment(エンパワメント)

将来像③ 持続可能な成長
Sustainability(サステナビリティ)

12の針路

将来像の実現に向けて、
時代の潮流に的確に対応する
ための方向性

54の分野別施策

針路ごとに取り組むべき施策

106指標

地域別施策

各地域の特性を
踏まえて
取り組む施策

将来像の実現に向けた基本姿勢
全施策を貫く横断的な視点

【埼玉版SDGsの推進】
【新たな社会に向けた変革～DXの推進～】

重点的に取り組んでいる課題

2つの歴史的課題に対して、持続可能で活力ある埼玉を次世代へ引き継ぐ使命を果たすため、時代の変化をとらえた中長期的な施策に重点的に取り組んでいく。

① 人口減少・超少子高齢社会の到来

- ・埼玉版スーパー・シティプロジェクトの推進
- ・渋谷MIXを中心としたイノベーションの創出
- ・こどもまんなか社会の実現に向けた取組

等



渋谷MIX

② 激甚化・頻発化する自然災害など危機への対応

- ・流域治水対策など県土の強靱化
- ・埼玉版FEMAの充実

等



九都県市合同防災訓練

更なるDXの推進による県民サービスと生産性の向上

人・組織・サービスがデジタルでつながることで
新たな価値が生まれる社会へ変革



狙い

デジタルが当たり前となる
環境に変え、**職員の意識を変える**



狙い TX*1の実現により

デジタルを前提に業務プロセスを変革し
生み出した時間で
生産性・サービス価値を向上



業務プロセスの改革 **845** 件

狙い

「行かなくても良い、働きやすい県庁」へ

県民サービスのデジタル化と窓口機能の高度化



行政内部の働き方改革と業務DX



*1 TX(タスク・トランスフォーメーション): デジタルツールを用いて業務プロセスを変革し、職員の力を人にしかできない創造的な仕事に振り向けていく取組

*2 RAG(Retrieval-Augmented Generation): 生成AIのデータベースに加え、膨大な自前データベースから情報を検索し回答させるように
自前データを組み込む手法

中小企業のDX推進



DX推進支援ネットワークを軸とした支援

国や県、市、経済団体、金融機関、支援機関等の27団体が相互に連携するネットワークが一体となって県内企業を支援し、DXを推進



令和8年度における新たな取組

■「体験型DX展示会」の実施

生産性向上に資する「DXツール」を体験できる展示会を県内5か所で実施。（6月～8月）

■「埼玉県中小企業DX導入支援補助金」の創設

「DXツール」の導入に係る費用の一部を補助

- ・補助率：3/4
- ・補助上限額：300万円
- ・申請期間：7月1日（水）～9月30日（水）

これまでの取組

■ 無料相談・マッチング等による支援

- ・専任の相談員「DXコンシェルジュ」による無料相談
- ・解決策を提案できる「埼玉DXパートナー」とのマッチング
- ・DX推進のための事業計画の策定等、事業者のデジタル化のステージに応じたきめ細かい支援

■ ノーコードツール活用によるDX促進を支援

- ・事業者におけるノーコードツール活用を促進するための実践型プログラムを実施

■ 優れたDXの取組の表彰・横展開

- ・「埼玉DX大賞」の開催
- ・「DX推進ポータルサイト」による情報発信



【DXツール例】



生産管理システム



モバイルオーダーシステム

埼玉版スーパー・シティプロジェクト

人口減少、超少子・高齢社会の到来 ▶ 誰ひとり取り残さない、持続可能な社会の構築

コンパクト、スマート、レジリエントを兼ね備えたまちづくり



コンパクト

医療、福祉、交流等の複合拠点整備、歩いて暮らせるまち

スマート

生活利便性を高めるMaaSやデマンド交通の提供

レジリエント

再生可能エネルギー等を活用し、災害にも強いまち

全63市町村が
本プロジェクトに参加